

2021年 春
第148号

風の
たより



Facebook



Instagram



ホームページ

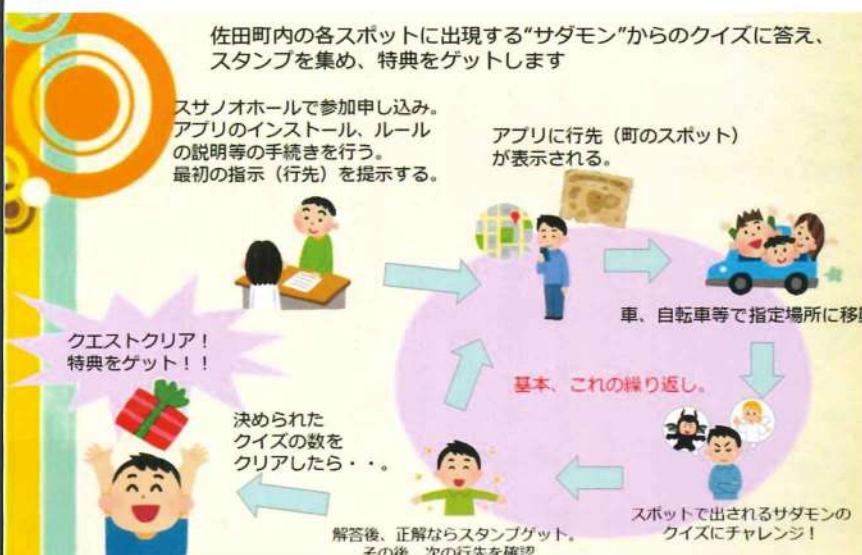


発行:NPO法人スサノオの風

〒693-0506 出雲市佐田町反辺 1747-4

TEL 0853-84-0833 Fax 0853-84-0834

“さだモン”ゲットだぜ！！



今年の夏、佐田町をめぐる『ARスタンプラリー“さだモン”』を開催します。

佐田町の数か所に出現する“さだモン”を見つけて、出題されるクイズに挑戦できます。“さだモン”はスマートフォンのアプリを通して見つけることが出来ます。

クイズに正解すると、スタンプがもらえます。地図を頼りに出現するスポットをめぐり、全部の“さだモン”からスタンプを集めると、すてきな景品と交換できます。

開催に先駆けて、出現する“さだモン”を考えるワークショップを開催します。詳しくは、スサノオの風ホームページをご覧ください。

参加者募集中

ARスタンプラリー

“さだモン”を作ろうワークショップ

*日時:2021年6月20日(日) 13:00~17:00

*場所:スサノオホール

*参加対象:小学生以上~一般

(※小学生の場合、保護者同伴でご参加ください)

*募集人数:8組 (1組2名以上)

※定員に達した時点で募集を締め切ります

*参加費:ひとり 500円

*講師:三島孝宜 (三島笑会代表)

*内容

1. おすすめスポットにまつわる(連想する)クイズを考えよう
2. スポットのキャラクター さだモンを考えよう
3. スpotでキャラクターが飛び出す、オブジェクトを考えよう

*お申し込みは、

- ①電話 NPO法人スサノオ風 (0853)84-0833
お名前・同行者名・代表連絡先
- ②ホームページのフォームに入力してお申し込みください。

さだモンのお申し込みはコチラから ⇒



佐田スポーツセンター 体育館利用者

目指せ！ 10,000人！



「100円体育館DAY」(仮)開催します

6月
から

佐田スポーツセンターでは、年間の体育館利用者1万人を目標にしています。

昨年度は、新型コロナウィルス感染症の影響で、利用者数が一昨年度の約3分の1まで減少しました。今年度も、コロナウィルスの不安を拭いきれませんが、1人でも多く利用していただければと思います。

そこで、6月から毎月第1土曜日に『100円体育館DAY』(仮)を実験的に開催します。時間は、朝9時から夕方5時まで。個人での利用を原則として体育館内を自由にご利用ください。そのため、大会での利用を除き、団体での占有利用は出来ませんので、了承ください。また、ネットやゴールなどを使用するフットサルやバレーなどの競技も出来ません。バドミントンやバスケットボールなど少人数で行えるスポーツをお楽しみください。

利用人数(人)	令和2年度	令和元年度	増減 (令和元年—令和2年)
体育館	3,513	9,196	-5,683
グラウンド	1,023	1,947	-924
合計	4,536	11,143	-6,607

皆さん知っていましたか？！

個人利用なら

1時間 120円

多くの方がご存じかと思いますが、佐田スポーツセンターの体育室は、昼(9時から18時まで)の間、コートを占有しない利用の場合に限り、おひとり1時間、120円でご利用いただけます。友達同士で、またご家族で気軽にスポーツをしませんか？バスケットボールや、バドミントンなどの用具も無料で貸し出しています。

また、卓球の利用は無料です。こちらも用具一式貸し出ししておりますので、お気軽に遊びに来てください。

佐田スポーツセンターの利用に関する
お問い合わせ・予約は
(08053)84-08835まで

ご利用の流れは、
①利用者は来館したら、手指消毒し事務所で名前と連絡先の記入をし、参加料金の100円を支払います。
②利用者であることを識別するために、カラーボムを手首に着けます。
③楽しく遊びます。
④利用後、使用した器具があれば事務所まで持つてきます。
⑤手指消毒をして退館します。

なお、この企画のネーミングを募集しています。
“コレだ”という名前が思いつきましたら、スサンオの風までお寄せください。



スサノオホールの利用に関する
お問い合わせ・ご予約は
(0853)84-0833まで



今年度からスサノオホールでは、視聴覚室の利用料金を前年度までの約3分の1と大幅に減額いたしました。より多くの方にご利用していただきたいと思います。詳しくは下の表の通りです。



スサノオホール 視聴覚室の料金が変わりました

視聴覚室	～午前9時	午前9時～	午後0時～	午後1時～	午後5時～	午後6時～	午後10時～	午前9時～	午後1時～	午前9時～
使用料(円)	正午	午後1時	午後5時	午後6時	午後10時		午後5時	午後10時	午後10時	
旧料金	2,280	4,560	1,520	6,080	1,824	7,290	2,736	9,120	11,620	15,800
新料金	750	1,500	500	2,000	600	2,400	900	3,000	3,800	5,200

さだのちいさなマーケット cotaba は、4月より毎月第2日曜日の10時～14時で開催しています。

コタバの開催にあわせて、公演や教室、子ども服の配布など、ご来場の皆様に楽しんでいただける催し物も開催しています。

また、来場の度に集めて楽しいスタンプカードを始めました。10個貯まつたらお買物券などの特典と交換できます。

ぜひ皆様お誘いあわせの上、コタバに“たばこ”しにお越しください。

今後の開催予定日 各月、イベントを企画中です

5月 9日(日)稻田姫公演、ウクレレジカン

6月 13日(日)子ども服回収

*7月 10日(土)縁日・子ども服配布

9月 12日(日)

10月 10日(日)落語公演・子ども服回収

11月 14日(日)ダンスパフォーマンス、子ども服配布

12月 12日(日)

2022年
3月 13日(日)

子ども服回収・配布は
コミセンの事業です

*7月 10日は16時から19時の予定です

第3種旅行業 各種チケット手配します

あなたの旅、
お手伝いします。

スサノオの風が第三種旅行業を始めました。

下記の業務を取り扱います

- 町内会旅行などの団体旅行の手配
- 個人旅行の手配
- 貸切バスの手配
- 旅館・お食事場所の予約
- 航空券・JTB券・高速バス券などのチケット手配など

お問い合わせ
ご用意は
こちらまで

NPO法人スサノオの風
〒693-0306 田舎市佐原町佐原1347-1
携帯 080-6246-0352(八幡)
電話 0853-84-8833

◎有効者年令(第3種): 18歳未満の登録旅行業者
◎登録旅行業者登録料: 八幡 ￥9,000

旅行業に関する
お問い合わせ・ご予約は
080-6246-0352(八幡)
まで

スサノオの風では、第3種旅行業を行っています。
航空券やJR券、高速バス券などのチケットの手配をはじめ、旅館やお食事場所の予約なども行っています。
現在、新型コロナウィルスの影響で、なかなか遠くへ旅行に行くことが難しい状況ですが、島根県内で楽しむスポットはたくさんあります。ゴールデンウィークに向けてプチ旅行など計画してみませんか？ご相談承ります。

スーパー神楽の開催は秋頃に。

秋頃に。

今年度のやまびこ健康マラソン大会も中止いたします

皆様が心待ちにしている『スサノオの里スーパー神楽2021』に関して、昨年からの新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、今年度は5月の開催を延期することといたしました。

また、状況次第ではありますが秋頃の開催を目指し、コロナにも負けない活動を展開していく予定です。

(佐田町文化協会)

例年5月中旬に開催しています「佐田やまびこ健康マラソン大会」は、新型コロナウイルス感染症の予防対策、ボランティアの確保などの理由で今年度の開催も中止とさせていただきました。

す。

心待ちにしておられる方も多いと思いますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

(出雲市体育協会佐田支部)

村岡大吾郎写真展

『豆の一生』開催中 6/30まで

元佐田町地域おこし協力隊の村岡大吾郎さんの写真展『豆の一生』が、スサノオホールの展示室にて開催中です。豆が成長していく様子が写真に収められています。また会場内には、シェアシードコーナーも設置しています。設置してある種は、ご自由に持ち帰りいただけますので、この機会に育ててみられませんか?

まさに“豆の一生”が感じられる展示となっています。ぜひ、ご覧ください。

【展示期間】

日時：2021年4月6日(火)～6月30日(水)

9時～16時30分

※但し、月曜日休館

(月曜が祝日の場合はその次の日が休館)

料金：入場無料

村岡
大吾郎

2021.4.6(火)～6.30(水) 9:00～16:30

スサノオホール展示室：出雲市佐田町反辺1747番地4

休館日：毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は、その翌日）

うか。

【風の「コラム」4月の感想文
入学シーズンとなり、そこ此處に初々しい新入生の姿を見かけるこの頃ですが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。

近隣の大田市では、新型コロナウイルスの感染者が確認されました。今まで感染者がいなかつた地域にも広がりを見せてています。皆様もくれぐれもお気を付けください。このような状況下ではありますが、地域活性化のためにcotobaやイベント等を行ってまいります。

皆様と一緒に盛り上げていけるよう精進します。
今年度もよろしくお願いします。

○情報発信○ 「風のたより」で紹介します！

★地域のイベントや行事、季節の話題

★熱心に取り組むグループや個人の活動

★最近移住してこられたU・Iターンの方

などなど、皆様の情報をお待ちしております。

☎(0853)84-0833 ☐nabika-susakaze@icv.ne.jp

◇会員募集◇

NPO法人スサノオの風は、会員の皆様のご参加で運営されています。あなたも会員になって共にまちづくりを行いましょう。

○年会費 1口1,000円

○賛助会員 1口2,000円

○賛助団体 1口5,000円

詳細はスサノオの風までお問い合わせください。



2021年 夏 第149号

風の たより



Facebook



Instagram



ホームページ



発行:NPO法人スサノオの風

〒693-0506 出雲市佐田町反辺 1747-4

TEL 0853-84-0833 Fax 0853-84-0834



今後の開催予定日

- * 9月12日
- * 10月10日
- * ~~11月14日~~

↑日程を変更します。

決まり次第 HP にて

- * 12月12日
- * 3月13日

月で28回目を迎え、まもなく30回となります。今までご来場いただいたお客様を始め、出店者、関係者、スタッフの皆様、本当にありがとうございます。

「コタバは、気軽に集まり、新しい出会いが生まれたり、ちょっと「たばこ」するための場所として開催しています。

そして「佐田のコタバに行けば何か楽しい」と思つてもらえるマーケットを作つていただきたいと思います。

また、買い物に来るだけでなく、出店も募集しています。収穫した野菜や手作り雑貨、フリーマーケットなど、お気軽に出てみてはいかが?出店希望の方は、スサノオの風(0853-84-0833)までお問い合わせください。

今後の開催は、8月はお休みで、9月以降の日程は左記の通りです。またコタバに合せて、様々な企画も考えています。詳しくはホームページにてお知らせいたします。

月に一度、楽しいコタバにぜひお越しください。

さだのちいさなマーケット
Cotaba

さだのかいわなマーケット cotaba は、7月で28回目を迎え、まもなく30回となります。今までご来場いただいたお客様を始め、出店者、関係者、スタッフの皆様、本当にありがとうございます。

「スサノオに刎ねられ、埋められし鬼の首。高櫓城に招かれたひとりの琵琶弾きは、地中にうめく鬼の声を聴く…」

伝話脚色：亀尾佳宏 薩摩琵琶：坂田美子



郷土に残された貴重な口伝と薩摩琵琶・うた、演劇世界が交錯する真夏の幻想舞台。琵琶の音色とともに紡がれる、知られざる佐田の歴史。新たな再発見もあるかもしれません。ぜひ、生で体感してください。

また、公演にあわせて、佐田の史跡や神社をめぐるツアーや、「スサノオ人」の写真展（裏面詳細）も開催予定です。公演やツアーの詳細は、随時ホームページにてお知らせいたします。

ご家族、ご友人お誘いあわせの上、ご来場ください。

琵琶で旅する耳感旅行 VOL.2

落語へ行こう！桂歌蔵独演会

お問い合わせ・ご予約は
NPO法人スサノオの風
(0853)84-0833まで



桂歌丸一門の落語家、桂歌蔵氏をお招きして落語公演を行います。桂歌蔵氏は、国内公演に限らず海外でも“英語落語”を中心に積極的に公演を行っています。

そして、本業の落語以外にも、バンドや空手、ボクシングなどの経験を活かし、エッセイやコラムの連載、番組の司会やレポーターなど様々な分野で活動しています。

今回のスサノオホールでの公演は、3席を予定しております。普段、落語に親しみのない方でも、分かりやすく楽しめる内容となっております。ぜひこの機会に、生で落語を聴いてみませんか？

日時：2021年10月10日(日)

開場13:30 開演:14:00

場所：スサノオホール 大ホール

入場料：一般 1,500円

高校生以下 500円

日時：2021年8月17日(火)

開場18:00 開演:18:30

場所：スサノオホール 大ホール

入場料：一般 2,000円(ペアチケット3,000円)

高校生以下 500円

からスタート



いよいよこの夏、『さだモン』が出現します。
佐田町内、全10か所のスポットを回って『さだモン』を出現させ、出題されるクイズに答えて、スタンプを集めよう！

今年の秋以降も、まだまだスサノオホールでは楽しいイベントを予定しています。

現在予定しているのは、昨年度大好評だった「SADA OUTDOOR THEATER」を10月31日(日)に、今話題の謎解きイベント「スサノオのこども なぞときジカン」を、年明けの1月16日(日)に計画しています。

詳細は、次回の風のたよりやホームページにて掲載いたします。お楽しみに。

10/31 SADA OUTDOOR THEATER

2022 1/16 スサノオのこども なぞときジカン

佐田スポーツセンター

100円で遊ぶ DAY

方と一緒に楽しんでいただいております。

「100円で遊ぶDAY」は毎月第1土曜日の9時

から17時まで、何時間遊んでも、小学生以上おひ
ちいさいお子さんから大人の方まで、たくさんの方に

方に楽しんでいただいております。

「100円で遊ぶDAY」は毎月第1土曜日の9時

から17時まで、何時間遊んでも、小学生以上おひ
ちいさいお子さんから大人の方まで、たくさんの方に

方に楽しんでいただいております。

「100円で遊ぶDAY」は毎月第1土曜日の9時
から17時まで、何時間遊んでも、小学生以上おひ
ちいさいお子さんから大人の方まで、たくさんの方に

方に楽しんでいただいております。

毎月第1土曜日は、お気軽に佐田スポーツセンタ
ー体育館で遊びましょう。

お問い合わせは、佐田スポーツセンター
0853-84-0835 まで



↑ 7月3日開催の「100円で遊ぶ DAY」の様子

佐田スポーツセンター 体育館の利用者数
(2021.6.30時点)

943人

10,000人まで、あと9,057人

サマースクール やるよー！



今年の夏、佐田スポーツセンターでサマースクールを開設します。

夏休みの宿題をするもよし、体を動かすのもよし、体育館を使って、有意義な夏休みを送りませんか。対象は、小中学生です。

詳しい日程などはスサノオの風までお問い合わせください。ご参加お待ちしております。

さだモン、8月8日か



期間:2021年8月8日(日)
～8月31日(火)

受付時間:9:00～16:00

受付場所:スサノオホール

参加費:500円(1端末につき)

詳しくはコチラ



全てのスタンプを集めると、「さだモン」オリジナルグッズをプレゼントいたします。
ぜひ、この夏は家族や、友達と「さだモン」でスタンプゲットだぜ!
ご参加お待ちしております。

今回の『さだモン』たちは、6月20日に開催した「さだモンを作ろうワークショップ」において、出現するスポットにちなんで考えられた、個性豊かなキャラクターたちです。またそのワークショップで考えられた、スポットにまつわるクイズも、なかなか頭を捻る内容ですので、ぜひ皆様、挑戦してみてください。佐田のことが、ちょっと詳しくなります。スマートフォンを片手に、佐田の町を楽しめてぐってみませんか。



『戦争のてざわり』開催

出雲市在住の写真家 高嶋敏展氏の写真展『戦争のてざわり』を、スサノオホール展示室にて開催します。

佐田町にある「平和の碑」に込められた思いを、多くの人に知つてもらうために、また出雲にある戦争の残痕を写した写真などを展示します。ぜひこの機会に、ご覧いただきますよう、お待ちしております。

【展示期間】

日時・7月28日(火)～8月15日(日)9時～17時

※但し、月曜日休館

場所・スサノオホール展示室 料金・入場無料

この佐田の地には、時が移り変わっても、歴史と文化は形を変え、なお伝承されていくという土壤があります。この郷に住み、巧みな技術を持った人を「スサノオ人」と云います。

今回は、昭和前期から平成までの12名の「スサノオ人」を写真で紹介します。写真からあふれる何かを感じてみませんか？

(写真撮影・地域の記録屋 村岡大吾郎氏)

【展示期間】

日時・8月17日(火)～10月10日(日)9時～17時

※但し、月曜日休館

場所・スサノオホール展示室 料金・入場無料

『スサノオ人』写真展 開催

お申込みは
8/20まで

参加チーム募集中

『佐田町野球大会』開催！

今年も野球の熱い夏がやってきます。

佐田町野球連盟主催で『佐田町野球大会』が開催されます。トーナメント方式で9月上旬から大会が始まり、決勝戦は9月中旬頃の予定です。

つきましては、現在参加していただけるチームを募集しています。日々の練習の成果を見せる時が来ました。

詳しくは、佐田町野球連盟の今岡秀樹さんまでお問い合わせください。

- ◇日時：令和3年 9月上旬から9月中旬ころ
- ◇場所：佐田スポーツセンター グラウンド
- ◇参加料：1チーム 10,000円
- ◇試合形式：トーナメント方式の勝ち抜き戦
- ◇お申込み期限：令和3年8月20日(金)
- ◇お問合せ：今岡秀樹さん(Tel 090-3639-4993)

佐田の情報を“まるっと”お届け！！

佐田のことなら、このページを見れば何でも分かる！

という思いで、佐田のポータルサイト“サダイズム”を作成中です。暮らしのサポート、イベント情報、風景写真など、佐田について知りたいときに、パッと見て分かればいいなと思っています。

また、佐田の風景写真については、インスタグラムで「#サダイズム」をつけて佐田の写真を投稿するとこのサイトに表示されます。ぜひ投稿してみてください。そして、佐田の情報を募集しています。載せてあると便利だなと思うことがありましたらスサノオの風までお寄せください。

“サダイズム”はコチラ
<https://www.sadaism.com/>



○情報発信○

「風のたより」で紹介します！

★地域のイベントや行事、季節の話題

★熱心に取り組むグループや個人の活動

★最近移住してこられたU・Iターンの方

などなど、皆様の情報をお待ちしております。

☎(0853)84-0833 ✉nabika-susakaze@icv.ne.jp

◇会員募集中◇

NPO法人スサノオの風は、会員の皆様のご参加で運営されています。あなたも会員になって共にまちづくりを行いましょう。

- 年会費 1口 1,000円
- 賛助会員 1口 2,000円
- 賛助団体 1口 5,000円

詳細はスサノオの風までお問い合わせください。





2021年秋
第150号

たより



Facebook



Instagram



ホームページ



◇会員募集◇

NPO法人スサノオの風は、会員の皆様のご参加で運営されています。
あなたも会員になって共にまちづくりを行いませんか。

○年会費 1口 1,000円

○賛助会員 1口 2,000円 ○賛助団体 1口 5,000円



10月24日(日)に佐田スポーツセンターで「瀬戸内サークัสファクトリー出雲佐田公演 希望のサークัส」を開催しました。普段、スポーツをしている空間からは想像もつかない、一日限りのサークัส会場。ファミリーを中心に、約300名の方が来場しました。来場の皆様をはじめ、出演者・スタッフの皆様が、一体となつたサークัสでした。

会場内が暗く、ちょっと怖い部分もありましたが、瀬戸内サークัสファクトリーの皆さんの一一つの熱いパフォーマンスに会場全体が拍手で鳴り響いていました。約一時間の公演時間でしたが、あつという間の出来事で、まさに夢見心地でした。

また終演後、散らばっている紙吹雪をかき集めて遊んでいる子どもたちの姿に、この公演を開催して本当に良かったなと思いました。集合写真に写るように、今回の公演でも、多くの方に協力いただきました。今後も、様々な方たちが興味をもって関わってもらえるような企画を開催したいと思います。本当にありがとうございました。

佐田町にUターンの

ゆっくりのんびり田舎暮らし



朴 泰哲(パク ヒョンチョル)さん 菊池 尚子(きくち なおこ)さん

栗原自治会

↑えごま畑でのお二人

佐田町へ

韓国釜山生まれの朴さんと、岩手県生まれの菊池さん。それぞれ、山あり谷ありの人生を生きて来られた中、埼玉で出会い結婚する。(お二人の馴れ初めや、それまでの人生については、ご本人に直接聞いてみてください。)

そして、“そろそろ、田舎でゆっくりのんびり過ごしたい”という思いから、北海道から九州まで旅行をしながら、物件をさがすこととなつた。その旅の途中で出会つた候補のひとつに雲南省の物件があつた。最初はそこに決めるつもりで島根を訪れた時、ついでに紹介された家が、今の住んでいる家だつた。“まさに、一日ぼれでした”と尚子さんは話してくれた。

当初想定していた予算よりだいぶオーバーするとなつたが、雲南省の物件よりも条件がよく、ロケーションも最高なこの家を“人生最後の家にする”という決意のもと、2020年10月に佐田町へ移住することとなつた。

はじめての農業

もともと、証券会社や輸入業、トレーラーの運転手をしていた朴さんと、介護士をしていた尚子さんは、今まで農業をしたことがないつたし当初はするつもりもなかつたそうだ。しかし、佐田町で暮らすにあたり、初めて農業をすることになつた。

何もかもが初めてのこと、「種を蒔いて芽が出る」と、収穫すること、そのひとつひとつが楽しいし、嬉しい」と尚子さんは話してくれた。また、朴さんは「農作業は本当に楽しい。何より自分の都合で動けることがいい」と、今では二人とも農業のある暮らしを楽しんでいる。



↑畑に咲くコスモス

試行錯誤しながら

現在は主に、「ベジ」を育てている。その他にも、家の前の畑には「さつまいも」「大根」「春菊」「じょうぶ」など様々な野菜が育っている。また、その一画には尚子さんが好きだという「コスモス」が咲いている。

今は、80アールの面積で「麦」や「小豆」、「ひよこ」や「生姜」などを育ててみたいと話す一人は、とても輝いて希望に満ちているように見える。どうすれば、効率よく上手に育つか、また自然に近い形でなど、日々研究して、試行錯誤しているという。

人の縁

農業が初めての二人には、心強い味方がいる。岩崎薰さんだ。

岩崎さんは、移住当初の2020年12月に『ふるさと島根定住財団』の紹介で、一人に出会う。そして定住財団の紹介農業体験制度を活用して、今年の春から本格的に農業を指導している。

お二人は、岩崎さんのことを「本当によく見て下さってアドバイスして下さるので助かっているし、不安や心配がない」と話してくれた。また岩崎さんは、「農業はつらい」ともあるが頑張つて継続してもらいたい」と一人に期待している。

また、尚子さんは、お菓子作りが好きで、よく近所さんにおすそ分けをしている。喜んでいらっしゃることが楽しいとのこと。

また、以前デイサービスで働いていた経験を活かして、近隣の八幡原地区



→一番右が岩崎さん



↑えごまの花

の高齢者ふれあいサロンで、脳トレや健康体操を教えていて、地域と関わることも増えてきている。これからも、人当たりの良いお二人は、益々縁も広がっていくきそうだ。

自然あふれる

お一人から見た佐田町は、「とにかく川がきれい」で、「海も山も近い」、そして「カエル見ても、バッタ見ても嬉しい」と自然にあふれているという印象だ。

そして好きな場所は、「畠から見る景色」だそうだ。山も川も田んぼも空もすべて見えるからとのこと。また移住のきっかけとなつた、家から見える景色

が一番好きだという。そして「将来、庭の木に巣箱を設置して、鳥がきてくれたらいいな」と笑顔で話してくれた。

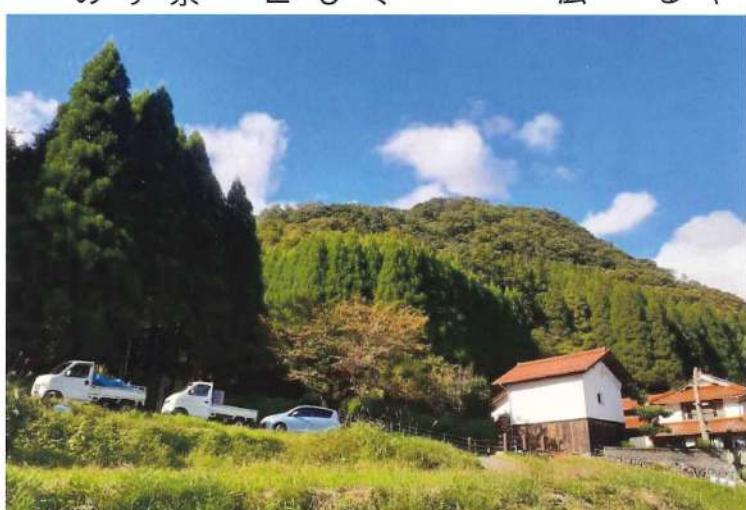
これから

糸余曲折、たどり着いた佐田町で、農業をしながら、人と関わって、今後はもっと仏教の勉強をしながら、心穏やかに暮らしたいといつ。

自然豊かなこの佐田町で。



→八幡原サロンでの健康体操の様子



↑住んでいる家と車と自然と

【編集後記】今回、お二人を取材して、その人柄に本当に和みました。また、お二人が話される価値観や経験談に聞き入ってしまい、今までの中で最長の取材時間をお付き合いいただきました。ありがとうございました。自分の力不足で文章に表現できない部分、本当に書けない部分が多くありました。実際にお二人にお会いして話を聞いてほしいなと思います。時間を忘れるくらい、楽しいですよ。(なびか)

2回目の

テーマは「人材育成」

佐田がんばる塾は、

- ①コミュニケーション力を高める
- ②町内外の交流を深めていく
- ③スクラムを組む仲間「関係人口」を増やしていく



○日時:2021年12月19日(日)13:30~15:30
○場所:(社福)やまゆり八幡原通所施設跡
〔出雲市佐田町八幡原 262〕
○講師:平井佑佳さん
○定員:20名
○参加費:500円
○申込締切:12月17日(金)17時
○申込・問合:NPO 法人スサノオの風
電話 0853-84-0833
メール susanoo-kaze@icv.ne.jp
ホームページ ⇒ ⇒ ⇒

以上3つのことを目的に2か月に1回開催しています。塾は、テーマに沿った講師を招き、参加者の皆さんと一緒に楽しみながら学びます。
2回目の講師は、雲南市のNPO法人おつちラボの平井佑佳さんです。テーマは人材育成。「まちをつくる「チヤレンジ」「歩」と題し、雲南市で展開されている幸雲南塾の目的、効果、若者起業につき事例を交えお話しいただきます。皆さんの参加をお待ちしています。

クリスマス×謎解き

今年も、そろそろ終わりが近づいてきました。そんな年の瀬、、、12月25日(土)にスサノオホール全体を使った謎解きゲームを開催します。

クリスマスの主役 サンタクロース がいなくなつた。。。*

仲間と力を合わせて制限時間内にサンタクロースを探し出そう

はたして、無事にクリスマスを迎えられるか。。。*



クリスマス謎解きゲーム ~消えたサンタクロースの謎~

2021年

日 に ち 12月25日(土)

時 間 10:00~16:00

場 所 スサノオホール

料 金 1組 1,000円

*今回の謎解きは、

①10:00~11:00 ②11:30~12:30 ③13:30~14:30 ④15:00~16:00
の4回に分けて行います。どの回も同じ内容で、1回につき10組参加できます。

*参加費は1組1,000円です。1組あたり2~5名で参加してください。

中学生以上は単独参加できますが、小学生以下は大人同伴でお願いします。

また、1組につき1人はLINEが使えることが条件となります。

*参加申し込みは

①電話 (0853) 84-0833 [NPO法人スサノオの風]

②ホームページのフォームから、項目に記入して送信してください。

*お問合せは、NPO法人スサノオの風 (0853) 84-0833まで。



情報発信

○「風のたより」で紹介します！

★地域のイベントや行事、季節の話題 ★熱心に取り組むグループや個人の活動

★最近移住してこられたU・Iターンの方 などなど、皆様の情報を待ちしております。

○ラジオで情報発信

FMIいすも(80.1MHz)の番組『Week 縁どようび』にて、毎月1回「佐田の情報」を発信しています。イベント情報だけでなく、広くお知らせしたいがありましたら、スサノオの風までお寄せください。

○佐田の情報を“まるっと”お届け！サダイズム

佐田のことなら、このページを見れば何でも分かる！

という思いで、佐田のポータルサイト“サダイズム”を作成中です。

暮らしのサポート、イベント情報など、佐田について知りたいときに、パッと見て分かればいいなと思っています。そこで、佐田の情報を募集しています。載せてあると便利だなと思うございましたら情報をお寄せください。

“サダイズム”はコチラ

<https://www.sadaism.com/>



お問合せは、NPO 法人スサノオの風(0853)84-0833まで



Facebook



Instagram



ホームページ



サダイズム



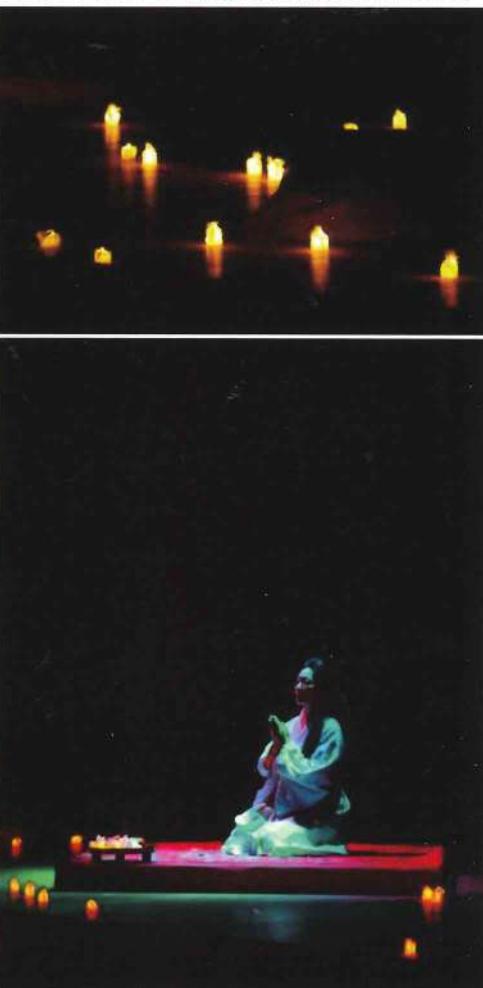
◇会員募集◇

NPO法人スサノオの風は、会員の皆様のご参加で運営されています。
あなたも会員になって共にまちづくりを行いませんか。

○年会費 1口 1,000円

○賛助会員 1口 2,000円

○賛助団体 1口 5,000円



本物の芝居に感動！若村麻由美の劇世界！

今後も、イベントに合わせた佐町ツアーや、皆様に「本物を届けたい」という気持ちで、企画を考えていきたいと思いますので、今後の展開にもご注目ください。

また来年度も、ぜひスサノオホルへ足をお運びいただければと思います。

本当にありがとうございました。

写真・地域の記録屋 村岡大吾郎

んでいたくために、いざも戯曲読書会さん主催の事前読書会を開催しました。原文と現代訳文を使い、若村さんと同じ台本を口に出して読むことで、より一層作品を楽しむことができたと思います。

当日は、観劇と観光を組み合わせたツアーも企画し、島根県内限定の募集で25名の方にご参加いただきました。

1月15日（土）に、スサノオホールで『若村麻由美の劇世界「曾根崎心中」』を開催しました。本公演は、若村さん一人の語り芝居。何人もいる登場人物それぞれが本当にいるかのようだ、迫真的演技と臨場感に、会場全体がすーっと世界に引き込まれていくようでした。

クライマックスに向けての鬼気迫る台詞。心中の場面では、感極まって涙されるお客様も多かったのではないか。ここでしか味わえない、本物の俳優のお芝居を間近で感じていただけだと思います。

1月15日（土）に、スサノオホ

ールで『若村麻由美の劇世界「曾根崎心中」』を開催しました。

本当にありがとうございました。

初のローカルライフ



佐田町 UI ターン 10

出雲市地域おこし協力隊

田村貴和子さん

きっかけは地域おこし協力隊に採用

田村さんが佐田町にエイターンした理由は地域おこし協力隊になつたからである。田村さんは東京都で生まれ育ち前職も都内で働いていた。社会人になつてからは家と職場の往復のみ。都内の無機質なビル群のなかで生活するうちに、季節や自然をもつと身近に感じたいという思いが募つていった。そんな中見かけた出雲市地域おこし協力隊の募集。出雲市は田村さんのパートナーの出身地であり、旅行で訪れた際に魅力を感じていたこと、自身が体験したいことができると考えたことから移住を決意した。

田村さんが応募した当時、出雲市の地域おこし協力隊の採用地は「佐田町」と「多伎町」の2カ所。畠仕事をやってみたい思いがあり、その希望を伝えたところ佐田町への配属となつた。初めて佐田町に訪れる際に立久恵の細い道を通り、「私は一体どこまで連れていかれるのだろう?」とドキドキしたことを今でも鮮明に覚えている。

今日までの経験

佐田町に来て1年目、念願だった畠仕事を行った。協力してくれる農家さんに教わりながら春夏秋冬の野菜を育てる。種まきから収穫までの流れを体験し、農作物ができるまでの間、いかに人の手がかけられているかを学んだ。2年目は農産物直売所「雲海の館」の運営に携わり、経営の難しさを目の当たりにした。3年目の現在は出雲市内での定住に向けて準備を行つている。



田村さん作成のヤーコンのポップ(雲海の館)

イメージ通りの田舎と苦労

佐田に来る前、田舎の生活は地域住民と温かい付き合いがあるイメージを持つていた。東京では隣住民の顔すら知らないことがあり、近所付き合いが全くなかつた。佐田に来てみて実際に過ごし、畠仕事をしていると地域住民から声をかけてもらつことが沢山あつた。日を重ねる」とに世間話もするようになり、「お茶を飲みにおいで」と声をかけてもらつれるようになつた。田村さん自身も野菜をおすそ分けをしたり、地域の集まりにも呼んでいただけで大変苦労したこと。なかでも虫と車の運転と出雲弁に四苦八苦した。虫の被害といえば特にカメムシ。そもそもどの虫がどんなことをすれば悪臭を放つのかも知らなかつた田村さん。どこからともなく「フーン」とやつて来てあの臭いを置いていくカメムシの洗礼を沢山浴びたそうだ。

車の運転は免許取得後、約十年来のペー

パートドライバーだったことから、運転に慣れるまで半年ほど時間を要した。そして出雲弁の壁。最初は何を言つていいのか分からぬこともあり、半分聞き取れれば上出来だった。皆さん「分かーかね?」と優しく教えてもらい、今では聞き

いた。田舎に来てからは野菜を作る「生産者」になつた。また、漬物を自分で作つたり、地域の人と味噌を一緒に手作りした。今まで野菜や漬物等は「買う」という概念しかなく、まさか自分が「生産者」になるとは、驚きと新鮮な感覚を覚えた。

野菜作りを通して多くの学びがあつたという田村さん。東京にいた頃は、食品は全てスーパーで購入する「消費者」だったが、佐田に来てからは野菜

を取りは不自由なくできるように。お気に入りの出雲弁は「うだに」だそうだ。

人生においての学び場



cotabaにて出店

野菜作りを通して多くの学びがあつたという田村さん。東京にいた頃は、食品は全てスーパーで購入する「消費者」だったが、佐田に来てからは野菜を作つたり、地域の人と味噌を一緒に手作りした。今まで野菜や漬物等は「買う」という概念しかなく、まさか自分が「生産者」になるとは、驚きと新鮮な感覚を覚えた。



←収穫作業の様子

佐田町に住んで

一番感動したのは星がハツキリ見えて星空がとても綺麗だったこと。移住して数年経つが今でもふとした瞬間に見る夜空に感動している。また自然が豊かで空氣も澄んでいる。佐田町は田舎の生活をとても堪能できる場所だ。

しかし、実際生活をしていく中で田舎の魅力以外の側面も学んだ。田畠の維持や草刈り等々たくさんある問題。自然

が豊かという綺麗な面の裏にはそれを支える人々の多大な労力があり、そして課題や悩みがあることを知ることができる。実際に田舎の課題を現場で体験したことと、「小さな拠点・創出部会」等を通じて住民の考えを聞いたり、意見交換をしたりしたことは『地方』や『田舎』について理解を深める貴重な機会になった。

私にとって佐田町とは

『食』と『暮らし』の考え方に対する新しい視点と変化を与えて、見聞を深めさせてくれた町。「佐田町は私の人生においての学び場です。」



写真撮影:村岡大吾郎 編集:渡辺翔太

須田郡司写真展『3・11東日本大震災から10年の軌跡』

3月4日(金)～3月13日(日)



岩井崎の「龍の松」：宮城県気仙沼市

出雲在住の写真家 須田郡司さんの写真展『3・11東日本大震災から10年の軌跡』をスサノオホール展示室にて開催します。

須田さんは、震災の2ヵ月後から何度も現地へ行き、写真を撮影されました。“10年以上経った今、東北はどうなっているのか？”写真を通して知っていただければと思います。期間中の3月5日には、ギャラリートークも予定しています。写真展や東北についてお話しいただきます。

また関連イベントとして、3月11日と12日には福島第一原発の事故を追ったドキュメンタリー映画「アトムの庭」の上映会が開催されます。
あの日起きたことは少し忘れ去られようとしています。この機会に、少し考えてみませんか？

【期間】2022年3月4日(金)～3月13日(日) 9時～17時(最終日は16時まで)

*3月7日(月)は休館。

【場所】スサノオホール 展示室

【料金】無料

【関連イベント】
*須田郡司さんによるギャラリートーク 3月5日(土) 14時～
ドキュメンタリー映画「アトムの庭」上映会&トークライブ（入場無料）
3月11日(金) 19時～ 施設内駐車場(屋外)
12日(土) 13時半～ 施設内視聴覚室

ウクレレじかん in cotaba 参加者募集

ウクレレの講師に持田陽平さんをお招きして、初心者の方でも楽しめる、ウクレレレッスンを開催します。楽器の演奏はむずかしいと思われがちですが、ウクレレはとっても簡単！！初回のレッスンで曲が弾けるようになります。

一緒にウクレレを楽しみましょう♪

日 時：2022年3月13日(日)

*初心者コース 10時～

*2回目以降のコース 11時～

場 所：スサノオホール 2階

参加費：各回 1回 2,000円

※ウクレレレンタル+500円

定 員：各回 8名

〈お申し込み〉

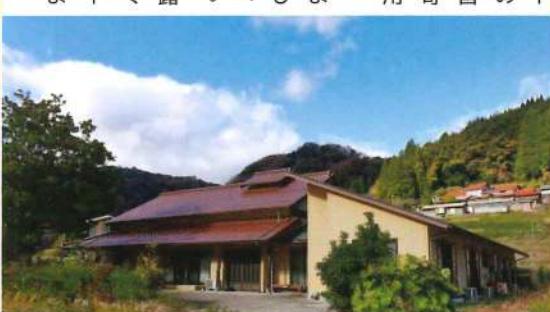
電話：スサノオの風 (0853) 84-0833まで

HP：申し込みフォームより



昨年12月の1か月間、インターネットで寄附を募り、合計で354,444円の寄附いただきました。協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。この寄附金は、八幡原の施設や周辺の整備の費用に充てさせていただきます。

そして、この春から“誰もが気軽に集まれる場所”として、ゆっくりとスタートします。この場所を通して人と人が交流し、佐田が賑やかになればいいなと思います。そして、詳細につきましては、ホームページやチラシ、回覧などでお知らせいたします。お楽しみに。



クラウドファンディング 合計 354,444 円

【八幡原施設】たくさんのご寄附ありがとうございました

SADA OUTDOOR THEATER ぼくらの7日間戦争



【日時】2022年3月20日(日) 17:30 開場 18:30 開始

【場所】スサノオホール 駐車場

【料金】無料 ※要事前予約

【お申し込み・お問い合わせ】スサノオの風(0853)84-0833

今回の、『SADA OUTDOOR THEATER』は、3月20日(日)に開催します。

上映作品は、2019年公開のアニメ「ぼくらの7日間戦争」です。

世間や他人を気にして、本当の自分をさらけ出すことが難しい現代。「あなたは、周りの人に本当の自分をどれだけ知つてもらえていますか？」

この映画が「あの頃の自分」を見つめ返すきっかけになるかもしれません。まだ、肌寒い季節ですが、星空の下で一緒に映画をみませんか？



情報発信

○「風のたより」で紹介します！

- ★地域のイベントや行事、季節の話題
- ★最近移住してこられたU・Iターンの方

- ★熱心に取り組むグループや個人の活動
- などなど、皆様の情報を待ちしております。

○ラジオで情報発信

FMいづも(80.1MHz)の番組『Week 縁どようび』にて、毎月1回「佐田の情報」を発信しています。

イベント情報だけでなく、広くお知らせしたいがありましたら、スサノオの風までお寄せください。

○佐田の情報を“まるっと”お届け！サダイズム

佐田のことなら、このページを見れば何でも分かる！佐田のポータルサイト“サダイズム”を運営中です。

そこで、佐田の情報を随时募集していますので、お知らせしたい情報などをお寄せください。

お問い合わせは、NPO法人スサノオの風(0853)84-0833まで

〈スサノオホール〉 フリーWi-Fi 使えるようになりました



SSID: susanoo_guest

PASS: 0853840833